

## 会議録（要点）

会議名	香春町立小中学校再編推進専門部会（第10回学校施設整備部会）
開催日時	平成29年6月23日（金）15時30分～17時05分
開催場所	フレッシュワークかわら 研修室1
出席者	宮成委員、植村委員、小峠委員、西田委員、松内委員、山中委員、 松本委員
欠席者	なし
事務局	種具室長、池之上指導主事、脇山係長、辻
会議次第	<p>1. 学校施設整備部会委員紹介</p> <p>2. 内容</p> <p>①提案内容説明会アンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計プランの修正等あれば、6月29日（木）17時まで →教育委員会へ提出（FAX可）</li> </ul> <p>②スケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・方針決定（7月末） 所要室、全体規模、配置計画、平面計画</li> <li>・プラン決定（8月末） 配置計画、平面計画、立面計画、断面計画</li> <li>・基本設計完了（9月末）</li> </ul> <p>3. その他</p>

【要点】第10回学校施設整備部会

1. 学校施設整備部会委員紹介について

- ・学識経験者として選任されていた、住宅水道課主幹 吉武 多多久氏が5月末で退職されたため、住宅水道課長 松本 健次郎氏を後任とする。

2. 提案内容説明会アンケートについて

- ・設計業者からの提案内容について、修正事項があれば6月29日（木）17時までに教育委員会事務局に提出。（FAX可）

3. スケジュールについて

- ・7月末までに所要室・全体規模・配置計画・平面計画の「方針決定」を行う。
- ・7月にワークショップ（プロポーザルの図を基に、児童生徒と保護者でいくつかのグループを作り、話し合う）を行う。事務局で日程をいくつかあげて、学校でやりたい人を募集してもらう。設計業者には、小中学生向けに分かりやすい資料を用意してもらい、具体的に何を考えて欲しいのかを決めてもらう。（小学生は5年生以上とする。）
- ・10月からプロット図（各教室内の配置）の打合せを設計業者と行うため、8月中旬までに各学校に特別教室内の配置図を紙で作成し、提出してもらう。
- ・8月末までに配置決定・平面計画・立面計画・断面計画の「プラン決定」を行う。

4. その他

- ・職員の駐車場から昇降口までの距離が遠いため、職員用昇降口を給食センター側にしてはどうか。
- ・次回（第11回）の学校施設整備部会は、7月7日（金）15時30分から、必要な室等について再度検討を行う。

## 会議録（要点）

会議名	香春町立小中学校再編推進専門部会（第11回学校施設整備部会）
開催日時	平成29年7月7日（金）15時30分～16時30分
開催場所	町民センター 楽屋
出席者	宮成委員、植村委員、小峠委員、西田委員、松内委員、山中委員、 松本委員
欠席者	なし
事務局	池本課長、種具室長、池之上指導主事、脇山係長、辻
会議次第	<p>3. 会長あいさつ</p> <p>4. 経過報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月23日（金）梓設計プレゼン 28人参加 第10回学校施設整備部会</li> </ul> <p>5. 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)提案プランの修正事項について</li> <li>(2)ワークショップ開催について</li> <li>(3)記念碑等調査について</li> <li>(4)具体的要望 各室の配置等 8月10日（木）17時 ㄨ</li> <li>(5)今後のスケジュール</li> </ul> <p>4. その他</p>

【要点】第11回学校施設整備部会

1. 提案プランの修正事項について

- ・給食センターとの渡り廊下接続をやめて、現在使用している配送車を敷地内で運行する。
- ・ビオトープは設置せず、中庭の一部を学級園や図書室の拡張に利用。
- ・校舎から学童施設へ移動する際、雨に濡れないよう工夫が必要。
- ・職員用昇降口を給食センター側に設置。
- ・職員室内に階段は設置しない。
- ・東門の階段をスロープにし、緊急車両の乗り入れを可能にする。
- ・体育館は2階建てとし、1階の半分を武道場（バスケットコート1面分の小アリーナ）とし、残り半部分を半屋外とし、備蓄倉庫、部室、シャワー室男女別を設置。（雨天時は部活エリアとして活用）  
2階にはバスケットコート2面分（公式なサイズ）の体育館と、管理室、放送室、器具庫、ミーティングルームを設置。（2面あれば、全校集会可能）
- ・体育館は、壁にぶつからないよう、ラインと壁の距離を確保。
- ・体育館には、中体連やクラスマッチで使うための観客席が必要。（通路程度。イスはいらない。）

2. ワークショップ開催について

- ・1回目のワークショップは小5～中3の児童生徒（各小学校2名、各中学校3名）を対象とし、7月26日（水）14時から町民センターのコンベンション室で開催。保護者は見学。
- ・2回目のワークショップは保護者や地域の代表者（審議会メンバー）を対象とし、8月3日（木）15時（通学・学校運営支援部会終了後）から町民センターのコンベンション室で開催。施設部会委員にもなるべく参加してもらおう。
- ・“「香春町みんなの学校」がこうあったらいいなをみんなで考えよう”をテーマに、写真や図面を見ながら、意見を付箋に書いて模造紙に貼ってもらおう。
- ・9月上旬に各小学校区で保護者説明会を開催予定。保護者説明会での意見も取り入れられるものは取り入れ、9月末に基本設計が完了となる。
- ・ワークショップは学校施設整備部会が中心となっていく。（通知文は部会長名）
- ・ワークショップ終了後、意見を取りまとめ、審議会に報告する。

### 3. 記念碑等調査について

- 学校毎に配付した位置図を確認し、主要な記念碑等があれば朱書きで追加・修正を行ってもらおう。  
(追加分の写真は後日再編係が撮影に伺う。)
- タイムカプセルについては、開封時期を確認し、書き込んでもらう。
- 句碑については、文化財担当者で対応予定。
- 記念樹、記念碑、卒業制作については、PTA と要協議。
- 校札、校章については、新校舎のメモリアルコーナーで保管。
- 校訓については検討中。
- 提出期限は8月10日(木) 17時。

### 6. 具体的要望 各室の配置等について

- 10月にプロット図を作成するため、中学校から特別教室の具体的な要望(コンセントの位置や机の配置など)を提出してもらおう。(小学校は中学校の配置で机やイスなどの高さを変えるだけでよい。)
- 要望書の提出期限は8月10日(木) 17時。

### 7. その他

- 再編後も給食センターの管理は今までどおり。駐車場を使う場合も許可が必要。
- 次回は7月18日(火) 15時30分からで、場所は楽屋。

## 会議録（要点）

会議名	香春町立小中学校再編推進専門部会（第1回通学・学校運営支援部会）
開催日時	平成29年8月3日（木）13時30分～14時50分
開催場所	町民センター コンベンション室
出席者	川浪委員、藤松委員、縄田委員、許斐委員、堤田委員、大田委員、大野委員、大坪委員、藤本委員、牧委員、瀧川委員、岩谷委員、岩丸委員、金光委員、山下委員、嶋津委員
欠席者	田代委員、綾部委員、北原委員、村上委員、宮原委員
事務局	種具室長、脇山係長、辻
会議次第	<p>8. あいさつ</p> <p>9. 委嘱書交付</p> <p>10. 委員紹介</p> <p>11. 部会長・副部会長の選出</p> <p>12. 協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス、自転車の通学範囲について</li> <li>・校名について</li> </ul> <p>① H29年度スケジュール（案）</p> <p>② 選考方法（案）の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年購入物品（制服等）について</li> </ul> <p>① H29年度スケジュール（案）</p> <p>② 運用方法（案）の検討</p> <p>③ アンケート内容</p> <p>6. その他</p>

【要点】第1回通学・学校運営支援部会

2. 部会長・副部会長の選出について

- ・川浪委員を部会長、縄田委員を副部会長に選任。

3. スクールバス、自転車の通学範囲について

- ・自転車の対象範囲はまだ決定していないが、小学生の自転車通学は危ないという意見もあるため、この部会で検討していただきたい。
- ・スクールバスは福祉バスの大きさ（マイクロバス）を想定している。
- ・バスについては購入かバス会社委託とし、現在バス会社に見積もりを依頼している。
- ・自転車や歩きで安全に通れる通学路の確認が必要。
- ・自転車は歩道を走れないので、どこから自転車通学が可能なのかが分からないと協議しづらい。
- ・香春側から勾金中の場所に通学する際、歩いて安全に安心して通れる道がどこにもない。
- ・新町や中組など、道路脇の溝を埋めたら、安全な歩道がつけれるのではないか。
- ・小学生をひとまとめにせず、3年生までと4年生からでスクールバスの距離を変えてはどうか。
- ・地区ごと（既存の学校や安全な場所）に集まって、そこからスクールバスに乗るのはどうか。
- ・集団登校の集合場所だと、バスが停まれる道幅がないところが多い。
- ・集合場所が遠いと、向かっている途中でバスが出発してしまった場合、また家まで戻るのが大変。
- ・中学生は授業前に活動（部活の朝練など）を行うことがあるので、スクールバスは朝2便必要。
- ・公民館などを集合場所にした運行ルート案を事務局で作成している。
- ・今回の会議の中で距離決めはしないが、持ち帰って検討していただきたい。

4. 校名について

- ・選定条件を設け、H29年11月～12月に公募する。
- ・H30年1月に審査を行い、H30年2月までに決定する。
- ・審査については、通学・学校運営支援部会で複数候補を決定し、審議会で承認を得る。その後教育委員会で協議し、町長の入る総合教育会議で決定され、議会の議決をもって最終決定となる。
- ・学校名称に選ばれた方には、賞金ではなく、開校時に表彰を行う。
- ・選定条件や基準、対象者等については、次回の部会で検討する。

## 5. 各学年購入物品（制服等）について

- ・H32年開校時に入学する中学1年生から順次新制服を導入する。
- ・小学生の制服導入については、学校が1つになったあとに考えてはどうか。
- ・他の学校に生徒が流れるのを防ぐためにブレザーを導入するのもよいと思う。
- ・香春中、勾金中、新制服の3種類が混在することについて、学校側は問題ない。
- ・アンケートは9月に配布し、10月初旬までに回収する。
- ・今回提案した制服に関するアンケート案については保護者用とし、内容は制服についてのみとする。

子ども用は人気度調査をメインに、絵を載せて分かりやすい内容とし、4年生以上を対象とする。

- ・事務局で再度アンケート案を作成。配布までに部会で集まる時間がとれないため、部会委員の先生（各学校1名ずつ）に確認をとり、配布を行う。

## 6. その他

- ・通学・学校運営支援部会委員よりいただいた質問票の回答について。
  - （ア）スクールバスについては、距離だけではなく、地域で分けることも検討。
  - （イ）制服制作について、デザインや価格についてはアンケート結果を参考にする。
  - （ウ）PTAについては、31年度にはメンバーを決めて、PTA組織を固めた方がいい。

PTA役員である程度決めていただき、事務局に報告してもらおう。

資料提供や会場確保については事務局も関わる。

- ・次回の部会では、制服のアンケート結果や通学、校名について協議を行う。



## 会議録（要点）

会議名	香春町立小中学校再編推進専門部会（第5回教育課程部会）
開催日時	平成29年7月10日（月）15時30分～16時35分
開催場所	香春町町民センター 楽屋2・3
出席者	近藤(義)委員、近藤(真)委員、城丸委員、中野委員、後藤委員
欠席者	大田委員、小泉委員
事務局	種具室長
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長あいさつ</li> <li>2. 経過説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各研修会における進捗状況の把握</li> <li>・各研修会における学校再編に向けた役割と仕事分担の確認</li> </ul> </li> <li>3. 提案・協議（確認） <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 義務教育学校の経営構想 <ul style="list-style-type: none"> <li>・義務教育学校の教育目標</li> <li>・めざす児童生徒像・学校像・教師像</li> <li>・前期・後期でめざす学力 等</li> </ul> </li> <li>(2) 特別活動の全体計画と学校行事の年間計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期の学校行事</li> <li>・後期の学校行事</li> </ul> </li> <li>(3) 総合的な学習の全体計画と年間計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期の年間計画</li> <li>・後期の年間計画</li> <li>・「ふるさと学習」の概要</li> </ul> </li> <li>(4) 教育課程編成の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程編成の趣旨</li> <li>・教育課程編成上の特色</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>4. 今後の予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各研修会における検討予定項目の確認</li> </ul> </li> <li>5. その他</li> </ol>

## 第5回教育課程部会の協議内容

### 1. 義務教育学校の経営構想

(校長研修会の担当校長より提案)

- ・義務教育学校の教育目標、めざす児童生徒像、めざす教師像、めざす学力等は、「香春町教育振興基本計画（第一期）」の総括、「第二期香春町教育振興基本計画」の基本理念や基本的な方向性、各学校の実態や新学習指導要領等をふまえて設定した。

#### 【出された意見や質問等】

- ・「7 教育課題」の「運動やスポーツ」の運動とスポーツとの違いは何か。  
→社会教育、生涯学習の視点をふまえて作成しているためである。しかし、今後文言の整理をしていく。
- ・重点目標に基礎・基本の定着と活用力の育成が明記されているが、両方は無理なのではないか。また、「活用力の育成」の活用力とは何か。  
→香春町の方針として、基礎・基本の力と活用力の両方を育成していかなければならないと考えている。また、学年の系統をふまえて低学年は基礎・基本、前期の高学年と後期課程では活用力の育成に力を入れていくということも含んでいる。  
→活用力とは、全国学力・学習状況調査のB問題や福岡県学力実態調査の活用問題を解く力とともに、日常生活の中で、習得した知識や技能を使って問題を解決したり、情報を精査して考えを形成したりすることも含まれる。
- ・校務分掌を作成する際には、学校の教育目標を達成する組織であるということがわかるように、「知・徳・体」の3つの部会を中心に組織を編成するという方法がある。

### 2. 特別活動の全体計画と学校行事の年間計画

(教頭研修会の担当教頭より提案)

- ・前期と後期の運動会は別々に開催する。
- ・前期の卒業式は行わず、前期課程修了式を実施する。
- ・前期と後期の修学旅行は実施時期をずらす。
- ・7年生を対象に、自然教室（宿泊訓練）を実施する。

#### 【出された質問や意見】

- ・後期の11月の避難訓練が落ちているので、挿入する。

### 3. 総合的な学習の全体計画と年間計画

(教務主任研修会の担当者より提案)

- ・勾金小で実施されている「太鼓」については、6年生において実施する。

- ・香春小で行われている「盆踊り」は、5年生を中心に実施する。
- ・採銅所小で行われている「そば作り」は、4年生で実施する。
- ・3年生から7年生で、香春町の歴史、自然、先人、文化等について、友達と協力して調べたり、ゲストティーチャーから学んだりする「ふるさと学習」を実施する。

#### 4. 教育課程編成の概要

(事務局より説明)

##### 【教育課程編成の趣旨】

- ・小学校段階を前期、中学校段階を後期とし、「6－3」の区切りで学年段階を設定する。
- ・前期の教育課程は、H32年度に全面実施の小学校学習指導要領、後期の教育課程は、H33年度に全面実施の中学校学習指導要領に準拠する。
- ・義務教育の9ヵ年を見通して作成する。

##### 【教育課程編成上の特色】

###### <教育課程の特例>

- ・外国語活動において、第1学年は年間10時間程度、第2学年は年間に15時間程度実施の予定。

###### <専科指導>

- ・前期の外国語や理科等で実施の予定。

###### <教科担任制、一部教科担任制>

- ・後期においては教科担任制を実施する。前期においては、第5学年と第6学年を中心に乗り入れ授業や交換授業等を行い、一部教科担任制を実施する。

###### <指導内容の入れ替え>

- ・指導内容の入れ替えは行わない。ただし、9年間を見通して教育課程を編成するため、前期と後期の同系列単元においては、時間や内容において軽重をつける場合がある。

###### <指導の重点>

- ・学校の教育目標を達成させるために、児童生徒の実態をふまえ、9ヵ年を見通した指導の重点内容を作成する。

#### 5. 今後の予定 (H29年度に審議予定)

【校長研修会】校務分掌組織

【教務主任研修会】学級活動の年間計画と評価基準、日課表、道徳科の全体計画と年間指導計画

#### 6. その他

- ・次回の教育課程部会は、各研修会の進捗状況を見ながら、10月11月にかけて開催する。